

2022年度 全国HP責任者会議 グループディスカッション議事録②

*書記の方は会議終了後、記入原本を事務局へ提出ください

グループ	A	司会	半井	書記	中岡
日時	7月23日(土) 9:00 ~ 11:00			発表者	又半
メンバー	萩原谷 (栃木)	佐伯 (山陰)			
	森 (京都)	又半 (岡山)			
	中岡 (北大阪)	()			
	半井 (兵庫県)	()			
テーマ	HPのあり方、姿、オンライン交流会				

◇ HPの掲載内容

- ① 支部行事を中心に実施 (HP委員が掲載して..) 投稿内容?
- ② 投稿者と担当努力は必要 (この記事の提供はある)
- ③ 投稿に波がある (地域イベントが減少)
↳ 迷惑電話防止装置の取組 (市独自)
- ④ HPの閲覧サイトの貼り方と課題になるか 支部HPへの掲載の可否性の判断が難しくなる。
リンクの貼り方にも課題がある (行政はTopページならOK)
- ⑤ 政治系だけは掲載しづらい (止まない方が良いのか?)
- ⑥ 現任の会社組織図と旧組織の廃止不明 (是非必要か)
- * コロナ禍での保険や出る出ないの情報を載せようとするか!!

◇ 支部のHP体制

- ① HPの掲載者である場合は委員会を聞く (支部役員の場合は支部役員会で兼)
- ② 支部役員でないHP委員であるのび毎月委員会実施
- ③ 会費徴収が少なく全て兼務で本部の要望とかけ離れている
- ④ 体制が弱すぎると支部行事報告となる
- ⑤ 現状の枠組みを使ったの投稿ができるか、枠組みの変更は困難
- ⑥ 他支部の枠組みを参考(段取り)できるように本部のサポートする

◇ 双方向のあり方

- ① 支部HPには掲載しないか Facebookには載せよう (why?)
↳ 手続が不便、知らせた人へのみ伝わる (密着っていい)
↳ 投稿したる返信があるか 支部HPはではない
- ② SNS化して.. 支部HPは廃止 SNS化するメリット
- ③ ACX-5-1に記事が載せられるかはOKか (写真も必要)
- ④ Pレバ2年以内の人の扱.. (切り捨ても必要)
個人認証のあり方とつながる

<個人意見:中岡>

会員会計 → 会報 (銀の住所を管理:本部) → 会報と会報費回収のため、「必要!!」
 一般会計 → HP (個人の意志:優先:支部) → オンライン住所を本部管理で業務化

(次ページ有・無)

◇ HPのあり方

- ① 情報は全て流す。(一方的と分子から仕方ない)
- 必要なのは自分で把握して下さい
- ② 松愛会活動にはほかにかかりあいたくない人多い
(保険の打ち合わせ)
↳ 80%登録は無理がある
- ③ 他支部の情報にリンクを貼る? 手間と登録から情報量の増大を懸念
(如何に簡便に訪問できるかが鍵)
- ④ 電子は中に入子には全て認証が必要
- ⑤ 早く受け付ければ済むかな...

◇ ありたい姿

① SNS化 (知合い、知合い... 子からわかれ)

↳ HPは無理がある

即時性とは言いながら毎日見るとは決まらず...

② 即時性とは? 一か月以内¹ 週間以内 越えられ
3回/月の更新 ⇒ 月々更新は毎週見るとは決まらず
(アドレス不在が半分)

③ 電子-コネクティブ

- ・ 広報以外の何か必要なら.....
- ・ 必要... 情報は受け取る

◎ 体制について

④ 受け取り範囲をゆるげ

後任はその人の意識度合いでやる

他支部の区、特組

と本部700...? 自支部に組入れる

⑤ ACX-ラ-との連絡... 機会を増やす

投稿したと新着情報として知らせる

新着情報とACX-ラ-と連絡して知らせる

700人化は... する

◎ オンライン交流会の要望

7-アドレスの勉強会をやしてほしい

2022年度 全国HP責任者会議 グループディスカッション議事録②

*書記の方は会議終了後、記入原本を事務局へ提出ください

グループ	B	司会	浜田	書記	山本
日時	7月23日(土) 9:00 ~ 11:00			発表者	保田
メンバー	橋本 東 (横)	西中国	(村上)		
	" 西 (浜田)	宇田 真	(山本)		
	京都 有 (保田)		()		
	奈良 東 (小西)		()		
テーマ					

別紙

B 7-7

グループディスカッション 2

今後 HP をどうしていくか

HP のありたい姿

現状とあるべき姿

司会 浜田

22 年度の取り組みの

●いいねマークやコメントの活用

●魅力コンテンツ、更新頻度向上

をどう進めるかを話してください

◇横浜東

新しい人もいるので勉強会をしたいのですがコロナ等で進んでいない

掲載物のデータ化で問題点の洗い出し

双方向の取り組みは進んでいない

◇横浜西

いいねマークの工夫が必要、途中に入れる、文章を前につける

ダメマークも作ればどうか

機関紙とも連携を取りつつ HP の強み（文字数制限なし、文字の大きさ等）をだして
(より便利)
いく

◇京都南

いいねマークも押してと掲載物の宣伝も必要です→步こう会

支那支部 2x2x2 発表!
支部役員会で HP のどのコンテンツが人気か発表

双方向の取り組みでのコメント欄の内容が表面的で本音がなかなか聞けない

◇西中国

いいねマークの対応いたい

高齢化でHPをどう見ていただけるかの課題があります

◇守口門真

ありたい姿から現状を見ると、組織的に弱い、掲載連絡方法がない、

「行ってきました」を会員からの投稿を募集して掲載する取り組みをする

形式的にはそうなっているのですが、具体的ではないので、より具体的に

スマホ関連の情報掲載の充実化で、スマホ勉強会の内容や情報を掲載し

参加者及び興味を持っていただける方と共有できるページを作成追加する

※双方向について

※魅力あるコンテンツ

同好会の人に活動内容を掲載してもらおう

行事がなくても工夫して投稿してとお願いする

同好会活動そのものがコロナの影響もあり、高齢化もあり低迷していると

HPを見ていただく人も減っていくので、まず基本は活動の活発化が必要ではないか

※今後のブロック会議

刺激にはなる

勉強会も入れてほしい

松慶会50年経過後の50年 100年の力になる。HP活動の活性化

2022年度 全国HP責任者会議 グループディスカッション議事録②

*書記の方は会議終了後、記入原本を事務局へ提出ください

グループ	C	司会	坂本	書記	書記
日時	7月23日(土) 9:00 ~ 11:00			発表者	吉田
メンバー	坂本 (枚方地)	吉田 (四国)			
	子安 (中野)	鷺見 (奈良西)			
	佐内 (枚方市内)	()			
	北口 (寝屋川)	()			
テーマ					
HPの見直しとは、					
やってみたこと					
<ul style="list-style-type: none"> • クラスは、おあかしー アクセスし 賞品も出しを増えまい おあかしをきく、かん単でないと差がある。両意見あり。 • 支部長メッセージは、好評であらう。 支部長の個性により、系統がよい。 • アプリ紹介は、アクセスあり 防災、梅雨証明 など。 					
ありたいあがき。					
<ul style="list-style-type: none"> • 3件/月のアクセス。 • 支部役員 に お稿 を してもらう (ネタがないとおあかしー) 					
ツール紹介。					
<ul style="list-style-type: none"> • カウチパティ プログラムは良い。(ページの作りかが見やすい、グーグルアプリックスより信頼できる) 					
やりたこと。					
<ul style="list-style-type: none"> • グループの記事リンクを作成することとは、メンバー内で了解した。 • 寝屋川支部は、旧サーバーの記事をWord Pressに移行する予定。 • スライダーやトップの写真と新鮮にしておく。 					
個人認証登録。					
<ul style="list-style-type: none"> • 地区役員が努力しないとああかしー • 分母の定ギ。(高い者は外すとか) 					
どのユーザー消したら記事も全部消える? → 消す。					
<ul style="list-style-type: none"> • 枚方地、ユーザーの管理者が増やせなからと(指定は消した)他支部は出来るのに。 					

2022年度 全国HP責任者会議 グループディスカッション議事録②

*書記の方は会議終了後、記入原本を事務局へ提出ください

グループ	D	司会	中村	書記	上田
日時	7月23日(土) 9:00 ~ 11:00			発表者	矢形
メンバー	上田 (首都圏)	()	()		
	矢形 (三重)	()	()		
	大谷 (茨野)	()	()		
	()	()	()		
テーマ					

★グループ交流会について ⇒ 継続実施する。Dグループメンバーは楽な方がいい。8月23日

- ・テーマを絞って
- ・回数は要検討 2回/月という意見もあり (1回/月)
- ・各支部のHP 1ヶ所を参加者で議論。三重県
- ・技術的指示テーマを検討したいこともある。例: 動画
- ・スマホ利用者が増えているのでスマホでストレスなく見れる工夫
- ・枚方面HP委員会 1回/月 テーマ、役割分担
- ・茨野支部 HP 1名の仕事。記事が多く ⇒ PDFデータにする

結論 各支部のHPを参加者で意見を述べた。

★HPおたけいせ ⇒ 各支部持ち回り、支部役員と検討する、
・半年に1回ほどの進捗チェックする機会を作る。

- ・見易いHP。
- ・同好会。
- ・双方のフォームラーの活用。
- ・プラグインの説明と活用。
- ・会員の記事を増やす。

・閲覧者数増加はACX-ラー活用が最大の効果大

★ホームページの作り直し。

第1回 8/22(月) 13:00 ~ 17:00

本部から

2022年度 全国HP責任者会議 グループディスカッション議事録②

*書記の方は会議終了後、記入原本を事務局へ提出ください

グループ	E	司会	須永	書記	大平
日時	7月23日(土) 9:00 ~ 11:00			発表者	原田
メンバー	北海道 (原田)	()	()		
	湘南 (須永)	()	()		
	滋賀 (宮田武)	()	()		
	熊本県 (下平)	()	()		
テーマ					

1. HPの投稿体制
- 「あひま姿」 支部役員全員からHP担当者 (投稿者) へ
- ↓
- 課題
- ① 投稿者の育成
 - ② 支部長(TOP)の意識改革
 - ③ 本部指導による勉強会
2. 交流会
- ① 2022年度もG会議は「あひま姿」達成に向けて進めてほしい
 - ② 投稿内容を含めて指導してほしい
3. アクセス数増加
- ① 趣味の分野(コンパニ)を掘り起こす
 - ② XLMカガの「あひま姿」として他支部を参考にしてHPを固めた
 - ③ XLMカガにリンク例としてHP